

連帯・協同で安心・共生の福祉社会をつくろう!!

労福協

2024 夏号
だより

(一社)静岡県労働者福祉協議会

静岡県労福協 HP



労福協だよりを
閲覧できます

【特集】静岡県労福協定時社員総会

【特集】創立60周年祝賀会

【特集】浙江省訪日団受入れ

【特集】静岡県労働金庫
通常総会

退福協・グリーン友の会
各総会報告

県生協連からのお知らせ

労働金庫からのお知らせ

こくみん共済coopからのお知らせ

ALWF福祉基金からのお知らせ

ユニオントラベルからのお知らせ

フードバンクふじのくに活動

SDGsアクション

地域・地区労福協活動紹介

NPO団体活動紹介

各地区福協イベントの案内

地区労福協事務局長の
リレートーク No.53
(島田榛北地区労福協)

人物登場



静岡県労福協第62回定時総会を開催

メインスローガン

すべての働く人の幸せと豊かさをめざして、
連帯・協同で安心・共生の福祉社会をつくろう！



議長

理事長

専務



6月13日に定時社員総会をALWF ロッキースタジアムで開催しました。

代議員32名が参加して、社員総会は盛会のうちに善なく幕を閉じ、2024年度の活動を確認し、スタートしました。

定時社員総会の開会

鈴木副理事長の開会の辞で始まり、代議員32名の出席を確認し、議長に磐田地区労福協選出の竹内副会長が選出され、総会の議事を進めていただきました。

県労福協を代表して中西理事長より、2つの事をふれ挨拶をしました。6月7日に開催された全国研究集会の前日に参加した沖縄労福協事業施設見学を踏まえて、課題に向き合い、できることを模索し実践していく。課題を他人任せにしない、諦めずに自らが工夫し取り組んでいくことの大切を話されました。また、今時の社員総会で退任される鈴木専務理事の5年間にわたる活動への貢献に対する謝意を伝える挨拶がされました。

来賓として、静岡県経済産業部就業支援局長露木満様、連合静岡会長角山雅典様から祝辞を戴きました。

報告事項 2023年度活動報告、2024年度活動方針ならびに収支予算について

鈴木専務理事から2023年度活動報告として地域・地区労福協への支援、静岡県への行政要望、福祉事業団体の連絡・調整機能についての報告がありました。

2024年度活動として、4月に施行された「孤独・孤立対策推進法」への対応、各地区労福協活動に関わる「地域設立資金」の課題整理と今後の対応、国連で2度目となる採択がされた2025年国際協同組合年にむけての取組みを検討していくことなどの報告がありました。

第1号議案 2023年度決算報告並びに監査報告

鈴木専務理事からの決算報告、樋熊監事から監査報告があり、満場一致で第1号議案が承認されました。

第2号議案 役員補選

本年は役員改選期ではありませんが、組織事情などで辞

任された役員交代の提案を増田副理事長から役員の改選議案審議の提案があり、満場一致で承認されました。(次ページ参照)

スローガンの確認

竹内議長からスローガンが読み上げられ、参加者全員で拍手をもって確認しました。

閉会

稲垣副理事長より閉会にあたって、アフターコロナの現在、経済活動は戻り、賃金上昇はあるものの、円安・物価高騰など、生活がひっ迫していると訴える人は多くあり、本日の社員総会で確認されました「2024年度活動方針」に基づく取り組みに参加された方々共に、連帯を深め、努力していくことを確認し、定時社員総会は無事、終了しました。(当日の進行写真などは県労福協HP「お知らせ」トピックス6月20日で掲載しています。)

理事会役員互選結果報告

副理事長、専務理事の選任を新体制理事会で確認し、中西理事長より報告がされました。

新旧役員挨拶

本総会を交代される新旧役員の方々から挨拶を受けました。定時社員総会終了後、「静岡県労福協創立60周年祝賀会」を別会場に移動して開催しました。(3ページに祝賀会を掲載)



今回の定時社員総会で役員に就任された方々



前方挨拶される今泉副理事長
後方左から 藤崎監事 片山理事 福田専務理事

退任された方々



左から 永井前監事 鈴木前専務理事 長濱前理事

■静岡県労福協 新任役員

(敬称略)

役職	氏名	選出団体	前任者
副理事長	今泉 竜	日本労働組合総連合会静岡県連合会	角山 雅典 (2023年11月退任)
専務理事	福田 和明	静岡県労働者福祉協議会	鈴木 利和 (2024年6月退任)
理事	片山 勝彦	沼津地域労働者福祉協議会	長濱 豊 (2024年6月退任)
監事	藤崎 淳	中東遠地域労働者福祉協議会	永井 新次 (2024年6月退任)

新任役員任期は前任者の任期満了(2025年3月末)まで

6年ぶりの友好交流

中国浙江省総工会第12次訪日団受入れ

热烈欢迎!
中华人民共和国 浙江省总工会
特別友好訪日团的各位朋友
创业精神 (創業の精神)

福祉はひとつ
福利是关键
一般社団法人 静岡県労働者福祉協議会
静岡県労働者福祉協議会



【浙江省総工会】省内の457,000団体以上の労働組合の組織的制度改革、円滑な労使関係の構築にむけた調整・支援などの取組みを行っています。また組合員1,820万人の労働待遇・技能向上の取組み、生活困窮者、病気などにより生活困難となった人達にむけて就労訓練・児童教育支援などのサービスを定期的に行うなど多岐にわたり、安心して働き、くらしを日常を目指した活動、事業展開をしています。労福協活動と共通点が多い団体です。

コロナ禍の影響で中断していた国際交流活動を6年ぶりに再開しました。今回は中国浙江省総工会より2024年4月14日～17日(3泊4日)の日程で6名の受入れをしました。

静岡県内において4月15日(月)は静岡県労協事務局訪問をはじめ、静岡市立伝馬町小学校視察・授業見学や事業団体代表者との懇談会で交流を深めました。

4月16日(火)は、静岡県庁を表敬訪問し、副知事・労働関連部局と面談、情報交換をはかり、こくみん共済coop、静岡ろうきんで事業説明・意見交換を行いました。また三菱電機労働組合静岡支部視察・静岡工場見学、連合静岡との活動情報交換を行いました。

4月17日(水)はバスで東京に移動し、皇居、国会議事堂見学をして、次回、日本から浙江省への訪問を歓迎すると出国にあたって挨拶うけ、次の訪問国へ旅立ちました。



県労福協「60周年記念祝賀会」 開催される



静岡県労福協は、中央における労働者福祉強化の動向を受けて、県評、全労、労金、労済の代表者の中で県労福協を結成しようとする気運の高まりと、静岡県下に28の地区労福協が結成されたことを受けて、1964年11月13日に結成されました。以降、60年の流れの中で社会情勢も大きく様変わりしましたが、「ひとりでは万人のために万人はひとりのために」を合言葉に、県下の地域・地区労福協の皆さんと連携を図りながら静岡県における労働者自主福祉運動の中心的役割を果たしてきました。

県労福協では創立60周年を祝うと共に、60年の歩みを振り返り、今後の活動に活かしていくため祝賀会の実施、記念誌の作成（理念・活動・10年間のあゆみ）、人材育成研修会の実施（2024年11月16日予定）を創立60周年事業として準備してきました。



【主催者挨拶】 中西理事長

創立60周年記念祝賀会については、第62回定時社員総会終了後にホテルグランヒルズ静岡で開催しました。祝賀会には静岡県知事、県関係者、NPO団体、福祉事業団体、労働団体、各地区労福協役員など総勢153名が参加しました。

最初に県労福協を代表して中西理事長より労福協の活動は、会員中心の活動になっており、一般の皆様への理解は広がっていないと感じている。「連帯・協同でつくる安心・共生の福祉社会」の実現に向けて、これからも「助け合い・支え合い」の心を大切に、労働者のみならず、静岡県で暮らす全ての人々が安心して安全に暮らせる社会、一人ひとりが生き生きと社会の一員として輝ける社会をめざし、その役割と責任を果たしていかなければなりません。」と挨拶を行いました。

次に「中央労福協」南部事務局長と「静岡県」鈴木知事から祝辞をいただきました。その後、「静岡県労働金庫」増田理事長の乾杯のご発声により祝宴が始まり、50周年から10年のあゆみとして活動写真をスライド上映しました。参加者からは、久しぶりの再会・活動写真を観ながら昔話に花が咲きました。

むすびに「こくみん共済 COOP 静岡推進本部」鈴木本部長より中締め挨拶をいただき60周年記念祝賀会はお開きとなりました。

60年間積み上げてきた経験と歴史を大切な財産とし、労働者自主福祉運動の推進役として、皆様のご支援ご協力をいただきながら、これからも共助の輪を拡げ続けていきたいと思っております。



【中締め挨拶】 鈴木こくみん共済coop本部長



【来賓挨拶】 南部中央労福協事務局長

「つながり」でろうきん運動を推進!! ～新中期計画『en 縁』スタート～



〈静岡ろうきん〉は2024年6月24日（月）静岡市葵区紺屋町のグランディエールブuketーカイにて第72回通常総会を開催しました。

通常総会には、県下各地より136名の代議員が出席し、議長団には小糸製作所労働組合の石原宏晃理事と、ニッピ労働組合の飯室憲一代議員が選出され、議事が進められました。

総会の冒頭、増田理事長より日頃の労金運動への謝意を述べた後「第4期中期計画『ConnectR70』では、会員・運営委員会・職員が三位一体となって取組み、3ヵ年における数値目標をすべて達成することができました。特に融資では期末残高として初めて1兆円を超えた。これは、先人達の多大な尽力を礎として、会員と職員が働く人の夢の実現のお手伝いをしてきた積み重ねの成果である。

私たちは『ConnectR70』によりつながった働く人とその家族、地域の人々との「縁」をさらに深め、働く人とその家族の幸せづくりをお手伝いしていく。そして、〈静岡ろうきん〉の運動、存在価値をさらに前へ進めるべく、中期計画『en 縁』では〈静岡ろうきん〉と関わるすべての人が満たされる「Well Being」を目指していく。

新1万円札の肖像となる渋沢栄一は「夢七訓」で夢を持つことの大切さとその取り組み方を説いている。〈静岡ろうきん〉はすべての働く人が、つながり・支え合い・助け合える社会、すべての人々が満たされる「Well Being」への到達を「夢」に掲げ、働く人とその家族の幸せづくりをお手伝いする福祉金融機関として夢に向かって事業を推進していく。会員の皆さまにもご理解とご支援、参画をいただき、ともに未来へと歩みを進めていただくことをお願い申し上げます。



増田理事長

池田専務理事より、第2号議案「中期計画および2024年度（第72期）事業計画に関する件」について、中期計画『en 縁』（2024年度～2026年度）では『ConnectR70』でつながった人びととの「縁」をさらに浸透させていくこと、2024年度は中期計画の初年度として3ヵ年の到達目標達成に向けた取組施策を着実に実行し、はたらく人とその家族のしあわせづくりをお手伝いさせていただく存在として、より発展させていくための歩みがスタートする一年と位置付けること、および各事業活動の方向性および具体的な目標数値の提案がされ、満場一致で承認されました。

また、1名の理事退任に伴う補充についても提案され、すべての議案が承認されました。

役員体制

役職	氏名	所属団体	推薦団体	常勤非常勤	備考
理事長	増田 泰孝	員 外		常 勤	
専務理事	池田 正典	員 外		常 勤	
常務理事	青木 誠	員 外		常 勤	
常務理事	松島 精司	員 外		常 勤	
理 事	赤池 浩章	静岡県教職員組合	静岡県労福協	非常勤	
理 事	片山 勝彦	JAM静岡（全矢崎労働組合）	静岡県労福協	非常勤	
理 事	伊佐地豪文	電機連合静岡地方協議会（ヤマハ労働組合）	静岡県労福協	非常勤	
理 事	片山志津子	日産労連静岡地方協議会	静岡県労福協	非常勤	
理 事	三枝 哲哉	東海自動車労働組合	伊豆地域労福協	非常勤	
理 事	杉本 敏彦	明電舎労働組合沼津支部	沼津地域労福協	非常勤	
理 事	村瀬 純一	東レ労働組合三島支部	沼津地域労福協	非常勤	
理 事	入口 剛	旭化成労働組合富士支部	富土地域労福協	非常勤	新任
理 事	石原 宏晃	小糸製作所労働組合	静岡地域労福協	非常勤	
理 事	仁王 尚夫	三菱電機労働組合静岡支部	静岡地域労福協	非常勤	
理 事	大塚 信晃	特種東海製紙労働組合島田支部	志太榛原地域労福協	非常勤	
理 事	鈴木 拓也	NECプラットフォームズ労働組合掛川支部	東遠地域労福協	非常勤	
理 事	石橋 一弘	NTN労働組合磐田支部	中遠地域労福協	非常勤	
理 事	武藤 憲司	スズキ労働組合	西遠地域労福協	非常勤	
理 事	西山 貴志	プライムアースEVエナジー労働組合	西遠地域労福協	非常勤	
理 事	青島 伸雄	会員外理事		非常勤	
常勤監事	片桐 宗雄	法定員外監事		常 勤	
監 事	雪嶋 秀樹	自動車総連静岡地方協議会（ヤマハ発動機労働組合）	静岡県労福協	非常勤	
監 事	浦本 幸男	日本プラスト労働組合	富土地域労福協	非常勤	
監 事	河合 雄介	村上開明堂労働組合	志太榛原地域労福協	非常勤	
監 事	鈴木 孝明	全矢崎労働組合浜松支部	西遠地域労福協	非常勤	

ライフサポートセンター友の会/ろうきんグリーン友の会/退福協

総会報告

◆第19回ライフサポートセンター友の会総代会

2024年5月10日(金) 勤労者総合会館にて、第19回総代会を開催しました。

総代会は、吉岡会長から「私たちの活動が「自主福祉運動の循環」に繋がるよう設計図を描き仕組みを構築していかなければならない。」との挨拶に続き、議案審議を行い、全議案とも満場一致で承認されました。会員みなさまの引き続きのご支援とご協力をお願いします。

【第19回総代会における主な提案内容】

- ◇ライフポ友の会は、「静岡県労働者福祉協議会」傘下の福祉事業団が行う活動を広くPRし、生きがいづくりや社会貢献活動に参加しやすい環境を提供することで、会員の生活の安定と福祉の向上に寄与することを目的としています。
- ◇お勤め先を定年退職された後、引き続き福祉事業団体をご利用いただく方や、現在のお勤め先が静岡ろうきんに会員として加入されていない勤労者の方々には、「ライフポ友の会」に加入いただき、福祉事業団体とのお取引をいただいています。2024年3月末現在、友の会の会員数は98、551名(2023年度の新規加入者6、223名)となっています。
- ◇ライフポ友の会の会員が増加することは、福祉事業団体の活動の基盤拡大に繋がります。そして、こうした運動の成果を地域や地区の労福協が行う自主福祉活動の充実・拡大のために再活用することで、地域の自主福祉活動の輪を更に拡大していく事が、ライフポ友の会の真の存在意義と考えています。
- ◇会員へのサービスとして、「ライフポ友の会会員証」による各種優待割引制度の活用や「メルマガ登録者向けのデジタルギフト抽選」実施、および静岡ユニオントラベルによる優待企画を検討していきます。
- ◇更に、福祉事業団体の様々な活動をタイムリーにお伝えするため、年2回の会報発行に加え、メールマガジンの配信をおこなってまいります。「メルマガ登録」をお願いします。(2024年秋口に予定される郵便料金値上げへの対応として、発行誌面・発行方法の変更を検討していきます。)



◆第42回ろうきんグリーン友の会県連絡会報告連絡会(総会)

2024年5月22日(水) 勤労者総合会館3階 ALWF ロッキースクエアにて、第42回報告連絡会(総会)を開催しました。コロナ5類移行後1年が経過し再開された行事等について、東部・中部・西部の各ブロック1地区より活動報告を行いました。「仲間づくり」「楽しみづくり」「生き甲斐づくり」を通じた健康で明るい生活を目指す「ろうきんグリーン友の会」を継続していくために一層の工夫と実践が求められています。

総会後には、元刑事の落語家：にか奴亭三助さんの「特殊詐欺被害防止落語・講演会」を行いました。

【第42回報告連絡会(総会)における主な提案内容】

- ◇ろうきんグリーン友の会の活動を会員全体で進めていくために、①仲間を増やし多くの会員の参加による活発な活動を展開する。②会員自らが積極的に活動に参加する。③福祉事業団体の利用を広め、労働者自主福祉運動の発展を目指す。以上の3項目を活動の重点課題として活動を進めていきます。
- ◇また、仲間を増やすためには、①地域や地区の活動を魅力あるものにしていく。②地域や地区でどんな活動をしているのか、会員が分かるようにしておく。③活動の魅力を会員自らが外部に発信していく。ろうきんグリーン友の会は、ろうきんと取引のある女性であればどなたでも加入いただける組織となっていることから、多くの仲間を増やす活動を継続していきます。
- ◇ろうきんグリーン友の会への新規会員を増やすとともに、ろうきん・こくみん共済coop等との取引者の増加を図る事で「福祉事業団体」の支援強化を推し進めていきます。



◆第44回静岡県退職福祉協議会総会

2024年6月5日(水) 勤労者総合会館3階 ALWF ロッキースクエアにて、第44回総会を開催しました。県下各地から参加いただきました80名を超える役員・幹事・代議員の皆さんにより、会員拡大をはじめとした活動方針について意思統一が図られました。

【第44回総会における主な提案内容】

- ◇退福協の存在と活動を地域に広め、多くの参加者の集う退福協とするために、地区での活動を魅力的なものにしていくこと、その魅力を積極的に発信し、知らせていくことが重要と考えます。
- ◇そして、会員相互の親睦と交流の活動に取り組む中から、課題である「会員拡大と若返り」を達成すべく活動を進めていきます。
- ◇新たな取組みとして、地区内にある「こども食堂」の取材を通じた寄付を行います。7人に1人のこどもが貧困にあると言われており、私たちにできる事などを会員に知らせていきたいと思っております。
- ◇私たちは、ろうきん各支店役員の方々から様々な支援やご協力をいただき、またこくみん共済coop静岡推進本部の協力のもと独自の「退福協慶弔共済制度」を運営しています。そうした点で、退福協としては、その支援に支えていくためにも、退福協活動はもとより地区労福協の一員として共に活動していくことが、自主福祉運動の広がりとなります。



静岡県生協連2023年度活動報告

静岡県生活協同組合連合会では、行政や協同組合、消費者団体と連携・共同した取り組みを行っています。2023年度の活動をご紹介します。

【災害時のネットワークづくり】



ここ数年、全国各地で集中豪雨や台風による水害、地震などが発生しています。平時からの連携を強化し緊急時に速やかに対応できるように、2023年6月20日、静岡県

社会福祉協議会、静岡県ボランティア協会との間で「自然災害等発生時における災害ボランティア活動支援に関する協定」を締結しました。



【くらしに役立つセミナー】



「飲んで健康になる！お茶のおいし〜い話」をテーマに開催、47名が参加しました。緑茶の効果や効能、お茶に合うお菓子など

興味深い内容でした。健康コーナーでは浜北医療生協より体組成計、ユーコープよりベジチェックなどをお借りし行列ができるほど人気でした。JA静岡経済連の日本茶インストラクターによるおいしいお茶の入れ方実演も好評でした。



【ひとり親家庭への食糧支援】



10月、静岡県ひとり親福祉連合会の取り組み「しずBON」食生活応援事業に賛同し、商品の手配に協力しました。

12月、静岡県労働者福祉協議会が進める「冬休み子ども食糧支援」に協力し、ユーコープの宅配センターでセンター長らが箱詰めセット作業を行いました。セットされた食品はひとり親家庭650世帯に配布されました。



【ヒロシマ平和の旅】



被爆地広島で原爆の脅威を肌で感じ平和の大切さを家族で話し合うことを目的に7家族22名が参加しました。事前ガイダンスでは、それぞれの家族で平和の旅のイメー

ジをふくらませ、現地では被爆者の講話や平和記念公園・資料館めぐりなど実際に目で見て聞いて学ぶことができました。振り返りの会では、各々が平和への思いを表現しました。



【フードバンク活動への協力】



夏と冬の2回、ユーコープ17店舗、県労済生協4店舗、浜北医療生協1診療所で取り組みました。夏の仕分けボランティアは親子でも参加でき、フードドライブについて理解を深めることができました。



【消費者問題ネットワークしずおかの活動】



県生協連が事務局を務める消費者問題ネットワークしずおかでは、県の委託事業「令和5年度消費生活相談員資格取得支援講座」

を実施しました。37名が受講し、消費生活相談員資格試験には15名が合格しました。また、2024年1月から2月にかけて令和6年度に向けた基礎講座を実施し45名が受講しました。



2023年度 〈静岡ろうきん〉社会貢献活動

子ども未来財団

2023.4～

「一般財団法人 静岡ろうきん 子ども未来財団」は生活困窮子育て世帯へ給付金支援事業を開始しました。

2023.4

「公益財団法人 静岡県グリーンバンク」へ寄付金を贈呈しました。

2023.5

「認定NPO法人 フードバンク ふじのくに」へ寄付金を贈呈しました。

2023.6～2024.2

県内のNPO等による「子育て支援」や「生活困窮者支援」の活動へ、職員をボランティアとして派遣しました。

2023.6・11、2024.3

全営業店でフードドライブキャンペーンを実施し、集まった食料品を「認定NPO法人 フードバンク ふじのくに」へ寄贈しました。

2023.7

静岡県立特別支援学校全25校へ図書「愛称：ロッキーブック」を寄贈しました。

2023.8～9

県内の小学生バスケットボールクラブ3チームで、「ベルテックス静岡」の選手によるクリニックを実施しました。

2023.9

「NPO法人 静岡県ボランティア協会」が主催するイベントに参加協力しました。

2023.10

静岡文化芸術大学の学生団体「ホスピタルアートプロジェクトしずおか」へ寄付金を贈呈しました。

2023.9

「公益財団法人 ふじのくに未来財団」を通じて、子育て支援団体へ寄付金を贈呈しました。

2023.10

静岡県による授産品購入運動「ふじのくに授産品「一人一品運動」」へ全営業店の運営委員・職員が参加しました。

2024.3

県内の小中学生卓球クラブ2チームで、「静岡ジュード」の選手によるクリニックを実施しました。

2023.12

静岡県内の「子ども食堂」へ、クリスマスプレゼントを贈呈しました。

2024.1

「認定NPO法人 オールしずおかベストコミュニケーション」へ寄付金を贈呈し、障がいのある方の自立支援に活用いただきました。

いつもあなたの目で、**静岡ろうきん**

※詳しい活動内容は(静岡ろうきん)HP内に記載しております。
<https://shizuoka.rokin.or.jp>

静岡ろうきん 社会貢献活動

2024年4月1日 さまざまな災害に向き合ってきた 「住まいる共済」が、さらに進化



1954年、大阪の地で火災共済がスタート。
ひとたび火災が発生すると生活再建が困難だった時代、
働く仲間が掛金を出し合ってたすけあいました。
それから70年、さまざまな災害と向き合いながら
住宅と家財を守る保障「住まいる共済」として
みんなの暮らしを支えています。

今、大地震の発生や風水害の激甚化などによって
私たちの暮らしは脅かされています。

共済を通じて、時代の不安を安心に変えていくために、
2024年、新「住まいる共済」としてさらに進化します。

【大災害に向き合ってきた歴史】

- 1954年** 「働く仲間のたすけあい」火災共済スタート
「誰かが入れる保障があれば、安心して働ける」「みんなが力を合わせれば、実現できる」という思いが、1954年に大阪の地で結実し、火災共済がスタート
- 1995年** 阪神・淡路大震災
「国を動かす〜公助の拡充をめざして」多くの人が被災し、生活再建に困窮した。これから発生する大災害に備えるには公助の拡充が必要であると考え、様々な団体と著名活動を展開。被災者生活再建支援法の成立につなげた。
- 2011年** 東日本大震災
「最後のお一人まで」未曾有の災害による甚大な被害が発生。「最後のお一人まで」を合言葉に、全従業員一丸となって共済金等を被災者に。

新70周年
新住まいる共済
火災共済・自然災害共済

共済金支払件数の約87%が
自然災害によるものです

合計 89,199 件
自然災害 87.3%

だから…風水害への保障を手厚く！
大きな被害でも小さな被害でも安心をお届けします。

- 保障の上限額を引き上げます。
- 軽微な被害(10万円以下)も支払対象になります。

安心につながる改定の詳細はWebにてご確認ください。

加入件数 **391** 万件 多くの人に選ばれています

- ◎ お住まいの地域に関わらず、全国どこでも掛金は一律。
「ご加入者同士がたすけあい」この仕組みは、誕生以来ずっと変わりません。
- ◎ マイページやアプリで、いつでもどこでも簡単お手続き。

大災害から暮らしを守る、防災・減災活動や復興支援活動にも取り組んでいます。

静岡県にお住まいの皆さまへ

静岡県は、過去には地震や台風などによる大きな災害を経験しています。2023年9月の台風15号では、深刻な被害に見舞われました。これらの自然災害リスクに備え、静岡県では多くの方々に住まいる共済にご加入いただいております。現在の加入件数は126,423件(2023年5月時点)となり、地域の皆さまの安全と安心を支える重要な役割を担っています。

ぜひ、住まいの保障をご検討ください。

浜松 連続講座 「今」を生きるヒント

8/24(土) 不安を生き抜く智慧
川村 妙慶さん (僧侶 / 番組パーソナリティ)
 2000年からホームページを立ち上げ「心の問題」に取り組む。2024年1月NHK「こころの時代」ドキュメンタリーにて紹介される。「心の講座」講師や新聞連載、ラジオ等で活躍中。著書多数。
【会場】 浜松市地域情報センター **【時間】** 13:30 ~ 15:20 **【募集】** 100名

9/28(土) 人は、人を浴びて人になる ~心の病にかかった精神科医の人生をつないでくれた出会い~
夏莉 郁子さん (児童精神科医 / 医学博士)
 浜松医科大学精神科助手、病院勤務を経て、2000年「やきつべの径診療所」(焼津市)を開設。『病院で聞けない話、診察室では見えない姿 精神科医療の「7つの不思議」(ライフサイエンス出版)他多数。
【会場】 浜松市地域情報センター **【時間】** 13:30 ~ 15:20 **【募集】** 100名

【申込】 ライフサポートセンターしずおか西部事務所 TEL053-466-6307 FAX053-466-6273

静岡 連続講座 「今」を生きるヒント

9/7(土) ダウン症の娘と共に生きて
金澤 泰子さん (書家 / 執筆家 / 書家金澤翔子の母)
 ダウン症の娘を授かり「希望」を探し続けた母娘二人三脚の軌跡をはじめ、地域との関りや、翔子の一人暮らしの様子から障害者の自立をテーマにした講演は高い定評がある。メディアに出演する傍ら、執筆家としても活躍。
【会場】 あざれあ **【時間】** 13:30 ~ 15:00 **【募集】** 200名

10/13(日) 歴史から学ぶ「今」を生きるヒント
小和田 哲男さん (静岡大学名誉教授 / 文学博士)
 早稲田大学大学院文学研究科博士課程修了。(公財)日本城郭協会理事長、岐阜関ヶ原古戦場記念館館長。NHK大河ドラマでは、1996年の「秀吉」から2023年の「どうする家康」まで8作品で時代考証を務める。
【会場】 静岡労政会館 **【時間】** 13:30 ~ 15:20 **【募集】** 200名

【申込】 ライフサポートセンターしずおか中部事務所 TEL054-270-3963 FAX054-272-0014

沼津 連続講座 「今」を生きるヒント

11/9(土) 「生きなおす」という人生観 ~たとえ病むとも前向きに生きるには~
柳田 邦男さん (ノンフィクション作家)
 NHK記者を経て作家に転身。現代の「いのちの危機」をテーマに『マッハの恐怖』『空白の天気図』など著書多数。近年は、ネット社会における子どもの心の危機を重視し、心の豊かな発達をもたらす絵本活動に精力を注ぐ。
【会場】 沼津市立図書館 **【時間】** 13:30 ~ 15:20 **【募集】** 100名

11/30(土) 人は命だけでは生きられない ~介護現場で魂に寄り添う牧師から老いの意味と価値を問いかける~
佐々木 炎さん (NPO法人ホットスペース中原代表 / 牧師)
 沼津生まれ。1998年「ホットスペース中原」(川崎市)を創業。介護現場に携わりながら、大学等で講師を務める。牧ノ原やまばと学園理事、キリスト新聞社取締役。著書「人は命だけでは生きられない」(いのちのことば社)他。
【会場】 沼津労政会館 **【時間】** 13:30 ~ 15:20 **【募集】** 100名

【申込】 ライフサポートセンターしずおか東部事務所 TEL055-929-9820 FAX055-929-9825 本部事務所 TEL054-272-5430

2022・2023年度 自主研究成果発表セミナー 「生活困窮者のくらしを一緒に考える」

去る5月24日、ALWFロッキーセンターにおいて、(公財)静岡県労働者福祉基金協会主催の「生活困窮者に関わるセーフティネット及び支援対策の実態と課題」に関する成果発表セミナーを開催しました。本セミナーは、福祉基金協会の調査研究事業として、2022・2023年度の2年間に亘り取り組んできた調査研究内容のまとめとして行ったものです。調査では、生活困窮者が抱える課題は複合かつ精神面での課題が多く、経済的支援をすれば問題が解決する事例のみでない事を明らかにし、支援する側の窮状も報告しました。また、セミナーでは、2名の方の講演、その後のパネルディスカッションを行い、参加者から多数の質問や意見を頂き、セミナーは無事終了致しました。

(左) 社会福祉法人わたむきの里福祉会東近江圏域働き・暮らし応援センター“Tekito-”代表 野々村光子
 (中央) 社会活動家・認定NPO法人全国子ども食堂支援センター・むすびえ 理事長 湯浅誠
 (右) コーディネーター 静岡県立大学 教授 犬塚協太 (自主研究会・主査)

静岡 転倒予防教室 「知ってトクする骨盤底筋 一年齢は関係ない!? 動けるからだのルールとコツ」

【日時】 9/1(日) 10:00 ~ 12:00
【会場】 ALWF ロッキーセンター (静岡労政会館の建物3階)
【募集】 20名 (申込先着順)
【講師】 海野 友視さん (静岡県柔道整復師会事業部委員)

【申込】 公益社団法人静岡県柔道整復師会 TEL054-255-4125 FAX054-255-4395

動きやすい服装でご参加下さい

松崎 無料法律相談会 (法律に関するご相談に弁護士が応じます)

【日時】 8/30(金) 12:30・13:45・15:00 (受付は7/22より)
【会場】 松崎町生涯学習センター
【募集】 各時間1組 (申込先着順)

【申込】 ライフサポートセンターしずおか東部事務所 TEL 055-929-9820

《ご案内》掲載講座への参加は無料です。お申込の際は、日程・講座名・お名前(フリガナ)・電話番号・居住地(市町名)・年齢(〇〇歳代)をお知らせ下さい。先着順で受け付けし、募集人数に達し次第終了いたします。取得した個人情報は、講座の運営にのみ使用いたします。災害その他やむを得ない事情により、中止となる場合があります。お申込・お問い合わせは平日9時~17時で受け付けます。

●「ALWF(アルフ)ロッキーセンター」のご利用をお待ちしております!!

会議室の利用方法や料金等のお問い合わせ、お申し込み等は下記で承ります。

■問合せ先
公益財団法人 静岡県労働者福祉基金協会
ALWFロッキーセンター
 〒420-0851 静岡市葵区黒金町5-1 静岡県勤労者総合会館3階
TEL 054-273-3000 FAX 054-272-7326

ALWF ロッキーセンター

日常生活で起こるトラブルや悩みごと等のご相談に応じます。お気軽にご利用下さい。

暮らし何でも相談

- ★暮らし何でも相談
消費生活、家庭、労働、子育て、介護、年金、住まい、多重債務、融資だけでなく、生きがい、生活設計、ボランティアなど、充実して暮らすための相談なども結構です。
- ★豊富な相談協力ネットワークにより、適切な専門機関をご紹介します。(弁護士、司法書士、行政機関、社会福祉協議会、金融機関、NPO等)
- ★相談は無料

相談ダイヤル 東部：055-922-3715 岳南：0545-51-3715
 中部：054-273-3715 しだはいばら：054-646-6055
 西部：053-461-3715 中東遠：0538-33-3715
 相談時間 / 平日9:00 ~ 17:00



おかげさまで、 私たち「フードバンクふじのくに」も 創立10周年を迎えます。

静岡県労働者福祉協議会60周年、誠にありがとうございます。私たちフードバンクふじのくにが活動を開始したところは50周年でしたので、時間の流れの速さに驚くばかりです。

私たちフードバンクふじのくにも、皆様のおかげで2023年度の事業も無事に終了することができましたので、そのご報告をさせていただきます。まず、基本方針としましては、赤い羽根共同募金の助成金や農林水産省の補助金を利用し、食料支援を行う団体や企業など様々なセクターとのネットワーク連携を拡大することができました。

前号(春号)でもふれました1月のフードドライブは、336か所に食品回収BOXを設置し、13.44トンの食品を集めることができました。参加いただいたボランティアさんは80名、それとは別に御前崎市立浜岡北小学校の4年生の児童31名の皆様にお集まりいただき、フードドライブの仕分けに参加していただきました。

また、食料支援ですが、コロナ禍以降高水準となっているなか、4,307件の依頼に対し、約90トンという数値となりました。

そして10周年を迎えた2024年度、食料支援については依頼件数が昨年度のおよそ1.5倍という勢いでいただいている一方で、食料寄贈に関しては、物価高騰の影響により減少傾向にあり、私たちフードバンクふじのくににだけでなく、他のいずれのフードバンクにとっても厳しい年となる見込みです。

私たちはこの10年を振り返り、新たな10年の活動を見越し、持続可能な活動としてその基盤を強化していくことを目的とし、10周年記念事業を行うこととなりました。まずは、記念セレモニーを8月6日(火)にシズウエルにて行い、出張フードドライブを行うことで今まで以上に皆様と関わり合いながら、「食を分かち合うネットワーク」を構築し、より一層、食品ロスの削減・生活困窮者支援のためのフードバンク活動を推し進めてまいります。

引き続き、皆さまの更なるご支援をいただけますよう、よろしくお願いいたします。

食品の寄付のお願い

静岡県内各地に設置してあります
常設回収ボックスにて食品のご寄贈を随時受付けております。

フードドライブ常設回収ボックス設置場所一覧



静鉄ストア全店舗 (KITE-GO除く)
スーパー富士屋 (東名店・焼津南店・焼津三丁目店・田尻北店)
ユーコープ (三オクチーナ千代田店)
イトーヨーカドー (静岡店)

その他の常設回収ボックス設置場所はこちらより
<https://fb-fujinokuni.org/>

フードバンクふじのくに
ホームページ



(株)静岡ユニオントラベル第35回定時株主総会開催

(株)静岡ユニオントラベル第35回定時株主総会が6月13日(木)静岡市駿河区南町の「労働会館」3階会議室で開催されました。

当社の株主は(一社)静岡県労働者福祉協議会のみであり、同会中西理事長の出席を頂き、全議案4件が承認されました。2023年度は厳しい決算となりましたが、2024年度は黒字化を必須目標として事業を展開します。

団体旅行・視察の計画、商品券の販売、お弁当の取り次ぎ、団体扱いの損害保険の取扱いなど、お気軽にご相談ください。

引き続き当社をご支援・ご利用いただきますようお願いいたします。

2024年度役員体制

《役職》	《氏名》	《選出団体》
代表取締役 菅 勝幸	菅 勝幸	UA ゼンセン
取締役 櫻町 宏毅	櫻町 宏毅	連合静岡
取締役 高崎 裕介	高崎 裕介	県労福協
取締役 望月 恒利	望月 恒利	日立ジョンソンコントロールズ 空調労働組合
取締役 入口 剛	入口 剛	旭化成労組富士支部
取締役 橋詰 健汰	橋詰 健汰	赤阪鐵工所労働組合
監査役 鳥居 三恭	鳥居 三恭	こくみん共済coop
監査役 内山 千穂	内山 千穂	連合静岡



© 24 SANRIO CO., LTD. 著作 (株)サンリオ

デイパスポート

(入場+フリーアトラクション)
大人(18才~64才) ¥3,900~¥5,900
小人(3才~17才・高校生) シニア(65才~)
¥2,800~¥4,800

限定特別価格

ご来場当日の当日券価格より
大人
小人
シニア
¥1,000引き

特別前売eチケット販売のお知らせ

スマートフォン上で発券から入場まで可能な、お得便利なeパスポートです。

対象期間 2024年 7/20(土)~9/30(月) まで有効 ※休館日 不適用

日付指定券の販売です。
(eパスポートのメリット)

- ①来場予約がセットになったパスポートチケット!
日付指定券での販売なので、eパスポート購入時に来場予約もセットで完了いたします。購入以外の手続きの必要がありません。ご来場前日の23:59までは、マイページよりキャンセルも可能です。※チケット窓口でのキャンセル・変更はできません。※コンビニ決済の場合は、お支払後のキャンセルはできません。
- ②スマートフォンひとつで、直接入場!
ご来場当日は入場口で「パスポートチケット」をご提示で、スマートフォンひとつでスムーズにご入場いただけます。引換等の必要はありません。
→購入はこちらの専用ページへ!
購入には「Sanrio+」への会員登録が必要です。会員登録完了後、再度購入ページへアクセスしてください。

このQRコードの
専用ページからのみ購入可能です!



(株)静岡ユニオントラベル

〒422-8067 静岡市駿河区南町11-22 静岡労働会館3F
TEL 054(203)6877(代)

静岡県知事 登録 旅行業 第2-309号
FAX 054(203)6878
<http://www.union-travel.co.jp>



つづけるSDGs はじめるSDGs



「持続可能な社会のために ナマケモノにもできるアクションガイド」(国連広報センター) 抜粋して行動例(レベル1・レベル4)を紹介します。読者の方からの取り組みの投稿をいただきました。4人の方の取り組みをご紹介します。



静岡市 ヒメマス探し中さん

レベル4

<アクション>

窓ガラスに綺麗に剥がせる UV シートを貼って暑さ対策と目隠し・エアコンと扇風機で体感温度下げる。



静岡市 こーのーさん

レベル3

<アクション>

給食を食べられる分だけよそい、余ったおかずは仲良く分ける。雨の日にバケツを出しておいてその水を学校の畑にまく。



静岡市 バンどろぼう大好きさん

レベル2

<アクション>

孫が離乳食をはじめました。じゃがいも玉ねぎなどすりつぶしてあげています。おかずのリレー作戦が大活躍です。お財布にも地球にもやさしいメニューです。離乳食(じゃがいも・にんじん・玉ねぎ)→ゆでる→ポテトサラダ→カレー or シチュー→カレーうどん→肉じゃが→ポテトコロッケ

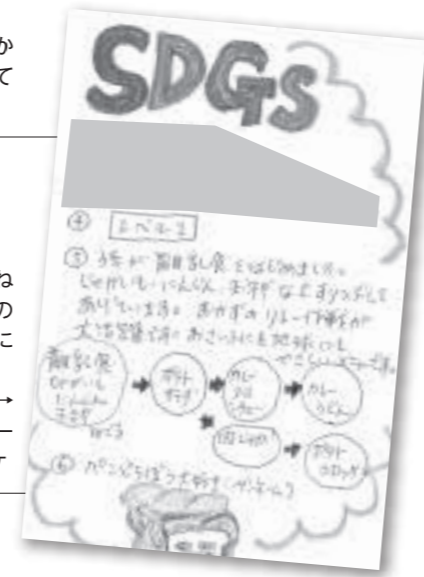


焼津市 2929 ポテコさん

レベル1

<アクション>

使っていない家電のコンセントを抜く。家でも水筒利用して冷蔵庫を開けないように。



あなたが取り組んでいる身近な SDGs の活動をご紹介します。

応募要領

寄稿いただいた方の中から掲載させていただいた方に粗品をプレゼントさせていただきます。あてはまると思われる「レベル番号(1~4)」と「アクション」(40文字程度)をハガキ・FAX・e-mailのいずれかでご応募ください。掲載にあたっては、市町村名とイニシャル(あるいはニックネーム)で紹介させていただきます。■締切日 2024年8月30日(金) [消印有効] ■記載項目①お名前②電話番号③郵便番号と住所④「レベル番号(1~4)」⑤「アクション」⑥ニックネーム
応募先 〒420-0851 静岡市葵区黒金町5-1「県労協だより編集係」FAX 054-273-3110



応募する
をクリック

E-mailは労協ホームページの「応募する」をご利用ください。

人物登場

ヤマムラ ジュンキ
山村 順樹
島田榛北地区労協事務局長
大井川鉄道労働組合 副執行委員長

地区労協事務局長のリレートーク No.53

- ①趣味:DIYや庭木の手入れ
- ②モットー:常に明るい笑顔
- ③最近感動したこと:小学校に入学したばかりの息子が算数の宿題をやっていたこと
- ④最近失敗したこと:娘の3歳の誕生日に休みを取らなかった事



トーマスと虹

みなさん、こんにちは。島田榛北地区労協で事務局長を仰せつかっております、大井川鉄道労働組合の山村と申します。大鉄アドバンスで観光バスの運転士をしております。

日頃から大井川鉄道をご利用、協力いただきありがとうございます。また、昨年9月の労協行事でのきかんしゃトーマスツアーにも多くの御応募、ご参加いただき、心より感謝申し上げます。業務多忙の為、労協行事にあまり参加できておりませんでしたので、申し訳ありませんが、当社のご紹介をさせていただく事でお許しください。

・当社の歴史

おかげさまで当社は2025年3月10日で100周年を迎えます。1925年3月の創立以降、金谷駅を起点に施設工事を進め、1927年6月には、金谷駅から横岡駅(現在の門出駅から1kmほど先)間が開通して初めて営業運転を開始し、工事と共に営業運転区間を伸ばしながらの運行をしてきました。千頭までの全線が開通したのは着工からおおよそ6年後の1931年2月という短期間で歴史的な敷設工事だったと記されております。全線開通から幾多の困難を乗り越え、変化していく時代の中を走り続け現在に至っております。

・台風被害状況

2022年9月の台風15号の被害を受け、家山~千頭間については合計26カ所にわたり被災。そのうち一カ所一カ所の被災規模が大きく、当社調べでおおよそ19億円の復旧費用が見込まれることが明らかになりました。これに自社が復旧費用を賄うのは困難であるとの判断から、2023(令和5)年1月には沿線自治体

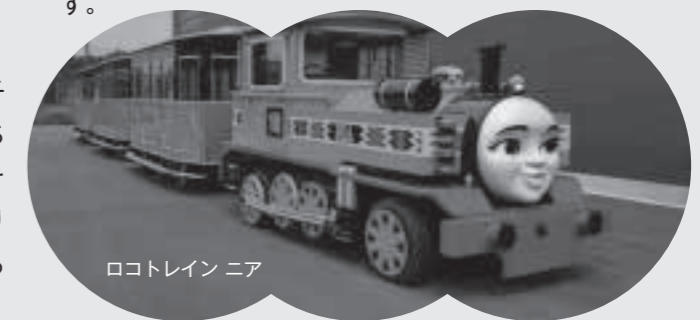
である島田市、川根本町、静岡県、国土交通省に「鉄道事業運営支援に関する要望書」を提出。大井川鉄道本線沿線における持続可能な地域公共交通のあり方を維持するため、静岡県を中心とした協議会の設置や、そこで決定した方針を実施するために必要な支援を要請しました。

まだ、返答には時間がかかりますが、昨年10月1日には家山駅より2駅先の川根温泉笹間渡駅までの区間運転再開を果たし日々前進しております。大井川鉄道としての最終目標は金谷~千頭間の全線運転再開と、その後の持続的で安定的な運営です。会社と意見を共有し、1日でも早い復旧に皆様の協力のもと励んでまいります。

・トーマス関連
今年のトーマス号の運行は6月8日より、スタートしています。今回から、運転区間を、「新金谷⇄家山」から「新金谷⇄川根温泉笹間渡」に拡大。おおよそ2年ぶりに大井川の本流を渡ります! 運転区間の拡大に伴い、車内アナウンスも一新。トーマスフェア会場にもトーマスとなかまたちの声が響き渡ります!そして、これまで乗り降りできなかった家山駅については復路に限り乗降可能になり、川根地域への地域貢献も含めた観光目的にもご利用いただける事になりました。

更に今年から「ロコトレインのニア」が新たに仲間に加わり、大井川鉄道に集う「きかんしゃトーマス号となかまたち」は総勢13メンバーになります。今年はいきかんしゃトーマス号が大井川鉄道にやってきて10周年という特別な年。みなさま、お待ちしております☆

私も、トーマス関連の乗務で会場にいる事がありますので、見かけたら声をかけてくださいね♪ 今後とも、大井川鉄道をどうぞよろしく願い致します。



ロコトレイン ニア

田方地区労福協

「春の日帰りバスツアー」を開催



3月16日(土)に「横浜・横須賀方面 春の日帰りバスツアー」を開催しました。

当日は天候にも恵まれ、赤レンガ倉庫での買い物や横浜ベイホテル東急でのランチビュッフェ、YOKOSUKA 軍港めぐりと早春の横浜・横須賀を満喫してきました。

ランチビュッフェではホテルならではの豪華な料理に時間ギリギリまで食事を楽しむ方が多くいらっしゃいました。また、YOKOSUKA 軍港めぐりでは間近でみる原子力空母やイージス艦、潜水艦に大興奮の様子でした。家族や仲間と楽しそうに過ごす会員の様子を見て、事務局としても安堵いたしました。

新型コロナウイルスが5類に移行されて以降、活動内容の見直しを進めてきましたが、バスツアーを開催するにあっても、昨年度までの家族単位で楽しむイベントがいいのか、労福協本来の機能である他者との交流を通して地域の繋がりがや勤労者福祉の底上げを図るようなイベントがいいのか、幹事会において議論を重ねました。また、バスツアーの開催決定後も、参加する会員がいるのかと心配でしたが、募集開始から2週間不足で定員に達するなど、会員の労福協活動に対する期待を実感する結果となりました。

今後も、学習と交流を活動の柱に多くの会員に喜んでいただけるイベントを企画していきたいと思えます。



静岡地域労福協

「労福協まつり」を開催

4月21日(日)、労福協まつり(連合静岡地協メーデー合同)を開催しました。コロナ禍により2019年以降開催できていませんでしたが、今回は天候に左右されずに開催できる場所として清水マリナターミナルに会場を変更することになりましたが、約1,500人の組合員・家族に参集いただきました。

屋内会場では、「爆上戦隊ブンブンジャーショー」や「大抽選会」などのステージイベント、射的・お菓子くじ・うまい棒詰め放題などの緑日ゾーン、ふわふわ2台による遊具ゾー



ンを設置し、多くの家族連れに楽しんでいただけたと思います。また、屋外会場では、バス展示やキッチンカーによる飲食コーナーなどを設置し、多くの方にご利用いただくことができました。

これからも、「つながろう みんなおいでよ 労福協」をスローガンに、家族そろって参加できるイベントを開催していきたいと思えます。

「幸せを支え合う社会」の実現のために福祉基金協会ではNPO団体との新たな活動を模索しています。労福協会員の皆様にNPO組織をより身近に感じていただくために、中間支援団体の紹介に基づいてNPO団体の活動を労福協だりに掲載しています。

磐田市市民活動センター



磐田市市民活動センター(ワークピア磐田内)は平成23年1月に「市民活動センター設置条例」が施行され、13年目に入っています。前身は、平成12年9月合併前の旧磐田市で市民団体の要望により公設民営でオープンした「磐田NPO交流センター」です。当時市町村自治体では、県下初でした。したがって、通算では24年目になります。

「磐田市協働のまちづくり推進条例」(平成24年4月施行)の見直しが検討され、この6月議会に上程される予定です。当センターは、その条例に基づいた各種事業を社会教育的(人財育成・生涯学習等)な視点で実施してきています。

センターでは、これまで登録団体による「いわた減災ネットワーク連絡会」を平成27年4月に設立、市民ファシリテーター養成講座修了生による市民ファシリテーターグループの立ち上げは令和5年4月、そして「いわた子どもささえあいネットワーク」は今年4月に立ち上げたところです。

また、中高生を対象とした「ボランティアリーダー養成講座」も8年目を迎えました。

磐田市市民活動センターを受託しているのがNPO法人磐田まちづくりネットワークです。小さな活動ですが、「磐田のお宝再発見事業」や駄菓子屋活動も時々実施します。昨年度から、登校しぶりの子どもたちの居場所活動を始めたことにより、磐田地区労働者福祉協議会との繋がりが生まれました。



NPO法人磐田まちづくりネットワーク 代表理事 三輪邦子

地域・地区労福協の活動予定

月	日	曜日	開催時間	催事(イベント)	会場(場所)	参加資格・参加費など	主催	備考
7月	17	水	18:50	防災・減災セミナー	大東市民交流センター	定期総会参加者	小笠南地区労福協	お問合せ:小笠南地区労福協 ☎0537-28-9566(火・水・木9:30~14:00)
	20	土	10:00 11:30	終活セミナー	プラザおおり 第10会議室	無料	ろうきん島田支店	お問合せ:ろうきん島田支店 ☎0547-36-6526
	20	土	10:00~	ポッチャ交流会	浜北総合体育館	会員とその家族	浜北・天竜・北遠地区労福協	お問合せ:浜北・天竜・北遠地区労福協 ☎053-545-9225
	23	火	18:00	ボウリング大会	ジョイランドボウルみしま	会員・参加費あり	三島地区労福協	お問合せ:三島地区労福協 ☎055-955-7670(月・水・金10~14時)
8月	28	日	10:00	あゆのつかみどり パーベキュー	神明の里(森町)	会員およびご家族 参加費あり	袋井地区労福協	お問合せ:三島地区労福協 ☎055-955-7670(月・水・金10~14時)
	2	金		大井川鐵道で行く 長島ダム見学ツアー		大人2,500 子ども1,000	島田樺北地区労福協	お問合せ:島田樺北地区労福協 ☎054-645-2333(月・水・金9:00~14:00)※志太地区と共通電話番号
	3	土	14:00	無料法律相談会	JAM静岡会館	参加資格:なし 参加費:なし	連合静岡東遠地協 東遠地域労福協	
	25	日	11:00	もぐもぐカレー食堂加多世	加多世	御前崎市内親子 一人100円	加多世 東遠地域労福協	お問合せ:小笠南地区労福協 ☎0537-28-9566(火・水・木9:30~14:00)
9月	31	土	終日	三島地区労福協設立60周年記念 伊豆箱根鉄道駿豆線ツアー	伊豆箱根鉄道駿豆線	会員およびご家族 参加費あり	三島地区労福協	お問合せ:三島地区労福協 ☎055-955-7670(月・水・金10~14時)
	1	日	9:50	オンライン資産運用セミナー	大東市民交流センター	希望者無料	ろうきん小笠支店 東遠地域労福協	要予約 お問合せ:ろうきん小笠支店 ☎0537-72-7111
	1	日	10:00	オンライン資産運用セミナー	パレスホテル掛川	参加資格:なし 参加費:なし	ろうきん掛川支店 東遠地域労福協	お問合せ:ろうきん掛川支店 ☎0537-24-5111
	7	土		きかんしゃトーマス号SLツアー		金額未定	島田樺北地区労福協	お問合せ:島田樺北地区労福協 ☎054-645-2333(月・水・金9:00~14:00)※志太地区と共通電話番号
	28	土	終日	山梨バスツアー	山梨各地	会員・家族:有料	伊豆地域労福協	お問合せ:賀茂地区労福協 ☎0557-29-6116 伊東熱海地区労福協 ☎0557-36-2655

(一財) 静岡県年金福祉協会主催 2024年度市町年金セミナー開催スケジュール

開催日	開催場所	共催・協賛団体
2024年 7月21日(日)	焼津市 文化会館	【協賛】(一財)焼津市勤労者福祉サービスセンター「ワークピアやいづ」【協力】焼津市
2024年 8月18日(日)	磐田市 ワークピア磐田	【協賛】(一財)磐田市勤労者福祉サービスセンター「とらいあんぐる磐田」【協力】磐田市
2024年 9月 8日(日)	袋井南コミュニティセンター	【協賛】遠州ライフサポートセンター 【協力】袋井市

◎参加費:無料 ○開催時間:各会場、午前10時~12時 ※開催予定は、会場の都合等で変更になる場合があります。
◎申込み:(一財)静岡県年金福祉協会 TEL 054(251)2767までお電話にてお申し込みください。会場毎、定員になり次第、受付を終了します。

読者のページ

■ フードバンクに関心がありますが、いつどこでやっているのか、気付かないうちに終わってたりすることがよくあります。期限限定でなく、継続的にやっているところがあれば、労福協だよりなどで紹介してください。 富士市 松崎様

→フードバンクふじのくにHPに案内を新設しました。ご意見ありがとうございます。

<https://fb-fujinokuni.org/> トップページ フードドライブ常設回収ボックス設置場所一覧

■ 横断旗の取組みの記事をよみました。私の地元の小学校にもたくさん寄贈してくださっていることがわかり感謝です。子どもたちが安全に登下校でき、楽しく学生生活をおくってもらいたいです。 富士市 倉島様

■ 13ページ(贈る言葉)の2つの言葉について深く考えさせられました。特に2つ目の「生活」という言葉。普段何気なく使っている言葉の意味深さを知ることができました。 静岡市 天野様

■ 物価高でじわじわと追いつめられている今日この頃。子育て、年金、老後とどんな未来が待っているにか不安でいっぱいです。 浜松市 三浦様

■ ワーカーズライブラリーですが、新人教育のためにとても参考になりました。また、自分の理解度の確認にもなりました。ありがとうございます。 浜松市 大橋様



労福協のホームページ

*クイズの応募やご意見等の投稿ができます
<https://shizuoka-rofukukyo.jp>
検索サイトはこちら

静岡県労福協 検索

労福協のブログ

*営業日は毎日アップしています。
検索サイトはこちら

こちら黒金町 検索



あなたも労福協だよりにご意見、ご質問をお寄せください。掲載させていただいた方には粗品をプレゼント!

あなたも

QUOカードを ゲットしよう!

ホームページからの
応募も可能です

- 1 静岡県労福協は今年11月で創立何年を迎えるでしょうか?
A: 100年 B: 60年 C: 20年
- 2 人物登場で紹介しました島田榛北地区労福協 山村事務局長は運転手のお仕事をしながら労福協の活動をしています。どんな乗り物の運転手をしているのでしょうか?
A: ロケット B: 観光バス C: 帆船
- 3 静岡ろうきんが2024年度よりスタートした中期計画名称「en」の漢字表記は?
A: 円 B: 縁 C: 遠

応募総数48通の内、正解者の中から抽選した結果下記の方々が当選されました。おめでとうございます。

クイズ 前回の答え

- (1) A: 21地区
(2) C: ご飯
(3) C: Vリーグ

当選者

- 富士宮市 石川 様
○ 焼津市 増田 様
○ 藤枝市 河野 様
○ 浜松市 間淵 様
○ 浜松市 池田 様



クイズの答えはメッセージをお願いします。

応募する をクリック

E-mailは労福協ホームページの「応募する」をご利用ください。

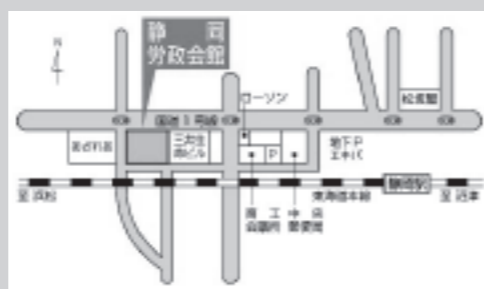
答えをA・B・Cの中から選んでいただき、ハガキ・FAX・E-mailの何れかでご回答ください。正解者の中から、抽選で5名様にQUOカードを差し上げます。また、ご意見・ご感想等をお寄せいただき、掲載させていただいた方にもQUOカードをプレゼントします。

- 締切日 2024年8月23日(金)まで[消印有効]
■ 記載項目 ①お名前 ②電話番号 ③郵便番号と住所
④クイズの答え ⑤メッセージ

応募先 〒420-0851 静岡市葵区黒金町5-1
「県労福協だより編集係」FAX 054-273-3110

県労福協事務所の紹介

・住所: 静岡市葵区黒金町5-1 勤労者総合会館4階
・電話: 054-221-6241 FAX: 054-273-3110
・静岡駅北口西方向へ徒歩約10分
・事務所の開いている時間: 平日9:00~17:00
勤労者総合会館には、ろうきん本店・福祉基金協会(ALWFロッキーセンター) 勤信協・ライフサポートセンター友の会などの事務所が入っております。フードバンクふじのくにの回収ボックスも常置しておりますので、是非お寄り下さい。



ユニオントラベルHP案内

① 宿泊予約サイトへ【旅くら】(各旅行プラン料金比較申込サイトへ)・【ANAダイナミックパッケージ】

② 損害保険申込サイトへ

③ 各種ギフトカード(VJAギフトカード・UCギフトカード・QUOカード・ジェフグルメカード)紹介・申込みサイトへ

④ お得なお弁当紹介・申込みサイトへ

⑤ カタログギフトサイトへ

⑥ 労福協事業団体一覧HPへ

株式会社 静岡ユニオントラベル ☎054-203-6877

「勤労者の余暇活動を豊かに」と誕生した旅行会社。各種ギフト券の販売、損害保険も取り扱っています。

- 団体旅行企画・運送、視察研修・会議などのコーディネート
- 感謝・お祝いのライフステージに合わせたギフト提供
- 火災・自動車・傷害保険などの損害保険取扱パートナー

マイカー共済が選ばれる3つのポイント!

1823A032 こくみん共済 NEWS

ポイント1 手頃な掛金

安全運転のドライバーを応援

最大22等級 6.4%割引

無事故が連続すると割引率がアップ!

ポイント2 充実した補償

オススメの安心プラン

- ご自身や関係者の補償: 人身傷害補償 最高5,000万円 (補償対象1名につき)
- 相手方への補償: 対人賠償 けがの賠償 無制限, 対物賠償 車や物の賠償 無制限
- お車の補償: 車両損害補償 一般補償, 盗難・火災・自然・落物などの損害も補償

ポイント3 安心の事故対応

事故・トラブルまとめて安心

- 事故受付・現場急行サービス 24時間365日対応!
- 事故初期対応: 土・日・夜もしっかりサポート 示談交渉サービス付き
- トラブル対応: マイカー共済ロードサービス 24時間365日対応!

お盆・レジャー・夏休み... 出費が増えるこの季節 車の補償、見直しませんか?

掛金見積もり方法

「車検証*」と「保険証券(共済契約証書)**」の写しを所属団体、またはこくみん共済coopへ提出するだけ!

後日、作成した見積書をお渡します。

* (電子証明書をお持ちの方へ)車検証の代わりに自動車検査証(緑書)をご提出ください。
** 保険証券(共済契約証書)の写しは、裏面・裏面どちらもご提出ください。

お問い合わせはこちら

こくみん共済 coop 静岡推進本部 (静岡県労働者共済生活協同組合)

■ 東部支所 055-923-1755 ■ 中部支所 054-254-3312 ■ 西部支所 053-453-5888
平日9:00~17:00 (土・日・祝日、12月30日~1月3日は休業)

たすけあいから生まれた保障の生協です

「こくみん共済coop」は営利を目的としない保障の生協として共済事業を営み、相互扶助の精神にもとづき、組合員の皆さまの安心とゆとりある暮らしに貢献することを目的としています。この趣旨に賛同いただき、出資金を払い込んで居住地または勤務地の共済生協の組合員となることで各種共済制度をご利用いただけます。

こくみん共済
全国労働者共済生活協同組合連合会 coop

店頭で
じっくり
相談

職場等への
出張相談
もOK

〈ろうきん〉で ローン相談キャンペーン

抽選で金券が当たる!

毎月
50名様

毎週水曜日は
全店で夕方
相談可能!
ローンセンターなら
日曜の相談も!

3ローンセンターでは
土曜日も相談OK!

- 浜松中央ローンセンター
- 静岡中央ローンセンター
- 富士ローンセンター

期間
2024 4/1回▶9/30回まで

キャンペーン期間中に

※いずれの相談会も一部開催しない
日がございます。

〈静岡ろうきん〉で新規のローン相談をされた方の中から

毎月抽選で50名様に2,000円分の金券をプレゼント!

対象者

キャンペーン期間中に以下の対象ローンについて
当金庫でご相談いただき、プレゼント応募フォームより
ご応募いただいた方

※ただし、応募時点で当金庫に取引がある方(応募時に新規でお取引を開始いただいた方も対象とします)。
※応募方法はご相談時にご案内いたします。

各種ローンの
詳細はこちら



対象ローン 〈静岡ろうきん〉住宅ローン・無担保ローン・カードローン

景品

- A VJAギフトカード 20名様
- B こども商品券 20名様
- C 図書カード 10名様

※ご希望の景品をプレゼント応募フォームよりご入力いただけます。

【ご注意事項】●景品はローン相談・応募日の翌月末までに当金庫へ届出済のご住所へ送付いたします。●送付状況により発送が遅れる場合があります。●当選発表は、景品の発送をもって代えさせていただきます。●当選はお1人につき1回限りさせていただきます。●当選者の住所等が不明で景品をお届けできない場合は当選を無効とさせていただきます。詳しくは下記フリーダイヤルまたは担当店までお問合せください。



いつもあなたの目標で。
静岡ろうきん

平日 9:00~18:00 フリーダイヤル
0120-609-123
▶音声ガイダンス番号「3」を選択ください



〈静岡ろうきん〉
ホームページ
静岡ろうきん 検索

各店の詳細は
こちら
▶▶▶▶▶



労福協だより 2024 夏号

発行日/令和6年7月1日 発行所/(一社)静岡県労働者福祉協議会
発行責任者/畑 秀暢 TEL.054-221-6241 FAX.054-273-3110

検索サイトからご覧いただけます

●Eメール

rofukukyo@mx1.s-cnet.ne.jp

●インターネットホームページ

https://Shizuoka-rofukukyo.jp/

静岡県労福協

検索